

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2022年3月30日

事業所名 ククル・はな

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	1	0		
	2	職員の配置数は適切である	6	2	0		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6	2	0	急な階段等もあるが、移動の際には必ず職員が付き添うなど、安全な移動に努めている。	今後も安全に十分に配慮しながら支援を行っていききたい。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	2	0	実績報告、年度計画、職員配置を決める職員会議を行っている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	0	0		結果を職員全体で共有し、課題を共有しながら支援を行っていききたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	2	0	ホームページや通信での公表を行っている。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	5	0	(実施していない)	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	0	0	研修計画を年度初めに作成し、それに基づいて研修を行っている。	今後も研修をしっかりと行い、資質の向上に努めていききたい。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8	0	0		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	1	0	K式発達検査の準用を行っている。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	8	0	0	各事業所ごとに打ち合わせを行い、立案している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	1	0	年間で週ごとの行事計画を作成し、それに基づいて行事を決め、行っている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	1	0	各事業所ごとに打ち合わせを行い、行事を決めて行っている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	8	0	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	0	0		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	0	0	ケア終了後や翌日に振り返りを行い、共有している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	1	0	日誌・個別記録等の記入や、職員向けの連絡ノートを作成し、記入している。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	8	0	0		
関係 機関 や 保護 者	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	8	0	0		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	1	0	会議が行われる場合には、児発管と担当指導員が参加している。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8	0	0	必要に応じて、電話での連絡等を行っており、北大津養護学校や附属特別支援学校の定例ミーティングにも参加している。学校見学を開催させていただき、情報の共有を行った。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	5	3	0	該当なし	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7	1	0	今年度該当なし	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	8	0	0	機会があれば情報を提供していききたい。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
百 と の 連 携	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	1	0	研修を受講している。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4	1	3	公園等での自然な交流はある。	コロナの感染状況等も鑑みながら、可能な範囲で交流ができるようにしていく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	8	0	0		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	0	0		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	7	1	0	面談等で話し合い、必要なことは伝えるようにしている。	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8	0	0		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	0	0		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	0	1		クリスマス会での保護者会は今年度も行えなかったが、今後も可能であれば場を設けるようにしていきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0	0		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	0	0	すまいる通信やすまいる通信ミニの発行や、連絡ノート、予定表の配布を行っている。	今後も定期的に通信を発行し、情報の発信に努めていきたい。
	35	個人情報に十分注意している	8	0	0		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	0	0		
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	4	1	地域でのイベント等も開催されない状況で、参加も難しい。	今後の状況も鑑みながら、可能であれば地域のイベント等に参加していきたい。	
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	1	0		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	0	0	避難訓練を定期的に行っている。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	0	0		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	1	0		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	5	0	該当なし	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	0	0	定期的に会議を行い、共有している。	